

定一部金貳錢 廣五號十二行 休日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五番 發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

日刊 發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

川崎文治 本社下同番地 (電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日新聞社

常盤毎日新聞

刊夕日四十月三

開業廣告

今般左記ノ通り開業致候間此段謹告候
昭和五年三月一日

専門 内科一般

往診 時間 午前七時より午後十時迄
但し急患はこの限りにあらず

平町南町六五(元大和田耳鼻科跡)

川井内科診療所

醫學士 川井重之
女 醫 川井安子
電話 七二二番

美味の田町
味の王

學生靴の大廉賣

可愛お小供様の通學用靴は森下商店に

森下商店
電話八六〇番

磐城名物

干やなぎ
鹽から
御進物に好適
御用命次第
廉價御提供

魚問屋

丸市屋 四丁目
電話 三一三番

外科 専門

増築落成病室完備

上田外科醫院

電話 一二九番

藤沼醫院

内科、小兒科、花柳病科

入院 需應

平町紺屋町
電話 園平五〇七番

生徒募集

一、本科生 一百人
一、普通科 第一學年 百五十人
一、普通科 第二學年 若干名

一、願書提出期限 四月六日

右 募集す

磐城佑賢學舎

電話 七一〇番

不思議膏

奇妙に良きくハリグスリ
神經痛、かたのこり
うらみ、くぢき、リ
ウマチス、齒痛
ハツラ御覽なさい驚くばかり薬効あり

特約店
小野屋藥店
平町四丁目
電話 一四四

林病 梅毒

淋病 皮膚病 婦人病
門專
腸虫病 十二指腸病 胃性病
松村科醫院
電話 七〇一

御進物には

ヤマフルの商品券が一番

醤油味噌
たひら正宗
鯉節食料品

鹽屋
山崎合名會社
福島縣平町
電話(營業部) 一〇番
(醸造工場) 二七番

生徒募集

本科第一部 二ヶ年卒業五十名
本科第二部 三ヶ年卒業五十名
技藝高等科 二ヶ年卒業五十名
全 專攻科 一ヶ年卒業三十名

右各科共入學ヲ許可ス希望者ハ入學願書ニ履歷書ヲ添ヘ三月末日マデニ本校宛提出ノコト

◎四月四日午前十時入學式舉行
◎學則請求ノ方ハ郵券二錢封入ノコト

文部大臣 認可 **平陽女學校**
平町搦槌小路(電話四四五番)

第卅一回 **産婆看護婦** 生徒募集

一、修業年限 兩科を通じて一ヶ年
一、募集人員 八十名
一、入學資格 高等小學校卒業若しくは之と同等の學力ある者(無試験入學を許す)

願書提出期限は四月八日迄

平町一丁目(電話三五七番)
石城看護婦學校
校長 鷹崎千代

生徒募集

本科第一部 二ヶ年卒業五十名
本科第二部 三ヶ年卒業五十名
技藝高等科 二ヶ年卒業五十名
全 專攻科 一ヶ年卒業三十名

右各科共入學ヲ許可ス希望者ハ入學願書ニ履歷書ヲ添ヘ三月末日マデニ本校宛提出ノコト

◎四月四日午前十時入學式舉行
◎學則請求ノ方ハ郵券二錢封入ノコト

文部大臣 認可 **平陽女學校**
平町搦槌小路(電話四四五番)

第卅一回 **産婆看護婦** 生徒募集

一、修業年限 兩科を通じて一ヶ年
一、募集人員 八十名
一、入學資格 高等小學校卒業若しくは之と同等の學力ある者(無試験入學を許す)

願書提出期限は四月八日迄

平町一丁目(電話三五七番)
石城看護婦學校
校長 鷹崎千代

第三校通學路問題で 橋本氏に最後の交渉

若し應諾せれば 收用法を適用か

平町では昨報の如く十三日午前十時から土木委員會を開き第三小學校の通學道路買収について協議を重ねたが、地主橋本萬右衛門氏が坪十二圓五十錢を主張して、平町の買収に應じないので橋本氏の所有土地に對して土地收用法を適用する事に大体まとまつたのであるが、土地收用法を適用する事は、町當局でも相當の費用を必要とし同時に穩當を欠く事にもなるので、此の收用法を適用する以前に十二圓五十錢から一圓でも五十錢でも低廉に買収契約をする様最後の交渉をなし、それでも橋本氏が應じない場合には、收用法を適用すると云ふ事に大体決定を見た、第三小學校は四月一日から開校する事になるので遅くとも本月下旬には道路を完成する必要があるので町當局でも氣をもんでゐる。

會議員吉田榮男氏方の所有といはれてゐる阿彌陀如來像は麗な略記により仁平二年より約八百年前の作と傳へられ警城一圓に尊崇され斯道諸家の鑑定によつて金色の塗料木質面彫刻の粗密などの點且は眼球白毫の寶石などより見て國寶の價値あるものとされてゐるので近く尙専門家の鑑定を受け國寶編入の申請をなす事となり目下吉田氏を中心準備を進めてゐる。

石城町村長會 豫算を附議

石城町村長支會は来る二十日午前十時より平町各種團體事務所會議室に於て總會を開催し昭和五年度豫算其他數件を附議する由。

公園の賣地 敷地を貸與

花時も近くなり平町では例年の通り松ヶ岡公園内に臨時賣地敷地を貸與するが希望者は来る三月二十五日正午迄町役場へ申込書を提出せられ度しと尙希望者八名以上の場合には抽籤を以て定むる由で貸地及借地人資格左の如くである。

阿彌陀如來 國寶編入申請

小川の吉田氏が石城郡下小川村大字上平真言宗安養寺に安置しある同村の舊家任郷軍人分會長村

平町上水道の 起債認可に曙光

山内地方課長上京

平町の上水道擴張工事費として同町から申請中の二十萬圓の起債は政府の緊縮方針によつて認可が危まれて問題となつてゐたが今回縣下の災害土木復舊工事視察の爲め來縣した内務省土木局の今藤事務官と縣で協議の結果認可される可能性を發揮したので山内地方課長は十二日夜急遽上京した。

岡田記者重態 同業警城時報編輯主任岡田弘成

新組織の「こじき會社」の社員、世にも珍しい同會社の

兎の耳

兎の耳の資本金 大阪島の内署で去る十日道頓堀千日前の盛り場で五十餘名のこじきを檢査して調べると皆最

錦水の開業 平町に

出前は迅速

田町末廣東隣り 電話 四二一三番

江戸前料理 錦水

開店御披露

常盤附近及第二台上(二等)地一個所、池の端(三等)地二個所、第一台上(借地)人資格(一)本町に於て現在飲食物又は食料品の營業をなすもの

トンドラ親孝行

盗んだ品を賣却して 家計を助けた娘

(二)町指定の通り賣店の設備をなし得る者(三)町指定の價格を以て物品の販賣をなし得る者(四)町指定の料金を前納し得る者

平町を中心に 將校演習

来る廿四日に

仙台第二旅團長以下二十五名の將校は来る二十四日平町を中心として幹部演習を行ふ爲め近く來平するが之が準備として十四日午後二時陸軍被服廠員陸軍二等主計松澤定一氏が來平し動員調査を爲す由。

茨城縣の漁夫 溺死體二つ

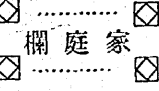
勿來海岸に漂着

十一日午前七時頃石城郡勿來町海岸に二つ漁夫體の溺死體を發見植田署で檢視すると右は去る八日茨城縣平瀨港附近で漁の歸途船が顛覆して行方不明になつて居



豆もやしの 作り方

ビタミンCを多量に含有する野菜として人體に養榮を



明日の天気

北西の風 曇りがち 雨模様

平町人事

出生 △仲間町五〇 中野はる(三二) △死亡 △振雄小路二五 山崎キサ(四六)

水路が破壊

三百キロの 發電を減す

東部電力株式會社の石城郡小川發電所の水路が十一日朝突然破壊し物凄い勢ひで附近田畑に浸水し始め大騒ぎとなつた全部復舊するまでには向ふ廿日間を要するので縣保安課から小林技手係り主任急遽出張した原因は水路工事に粗漏があつたため發電所はそのために毎日三百キロの發電を減じてゐる。

たもので茨城縣平瀨町の漁夫岡村憲次郎(四六)同酒井常吉(五)の兩名と判明した